

通級指導経験者研修会

言語通級指導における発音指導の在り方

# 正しい構音と発音

## —構音指導の基礎—



大崎市立古川第一小学校

講師 鈴木 宏志

# 今日の内容

- 1 音節の構成
- 2 母音と子音
- 3 正しい構音の仕方
- 4 構音指導について
- 5 指導終了の目安



# 1 音節の構成

音節：日本語の音の最小単位  
原則仮名 1文字 1音節

音節構造：7種類

- ①単母音(母音 アイウエオ)
- ②直音節(子音＋母音)
- ③拗音節(子音＋半母音＋母音)
- ④半母音音節(半母音＋母音 ヤユヨワ)
- ⑤～⑦特殊音節(撥音、促音、長母音)

# 音 節 表

無声音ではじまる音節						有声音ではじまる音節													
子母	a	i	w	e	o	子母	ja	jw	jo	子母	a	i	w	e	o	子母	ja	jw	jo
k	ka	ki	kw	ke	ko	kj	kja	kjw	kjo	g	ga	gi	gw	ge	go	gj	gja	gjw	gjo
										ŋ	ŋa	ŋi	ŋw	ŋe	ŋo	ŋj	ŋja	ŋjw	ŋjo
s	sa		sw	se	so					z	za		zw	ze	zo				
ʃ	ʃa	ʃi	ʃw		ʃo					ʒ	ʒa	ʒi	ʒw		ʒo				
t	ta			te	to					d	da			de	do				
tʃ	tʃa	tʃi	tʃw		tʃo					dʒ	dʒa	dʒi	dʒw		dʒo				
ts			tsw							dz			dzw						
										n	na	ni	nw	ne	no	nj	nja	njw	njo
h	ha			he	ho					j	ja		jw		jo				
ç	ça	çi	çw		ço					ɲ	ɲa								
f			fw							ɾ	ɾa	ɾi	ɾw	ɾe	ɾo	ɾj	ɾja	ɾjw	ɾjo
										m	ma	mi	mw	me	mo	mj	mja	mjw	mjo
p	pa	pi	pw	pe	po	pj	pja	pjw	pjo	b	ba	bi	bw	be	bo	bj	bja	bjw	bjo
										ɸ									

## 2 母音と子音

母音：呼気障害を伴わない音

「a・i・u・e・o」の5音

子音：呼気障害のある音

子音の数 構音位置

28

構音様式

無声音か有声音

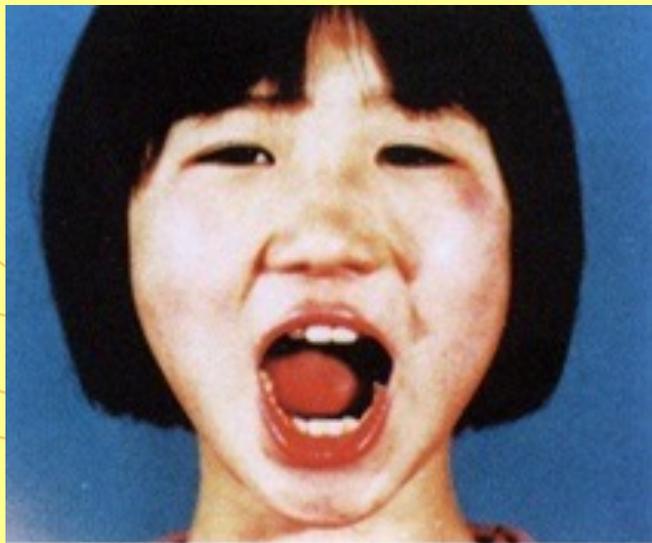
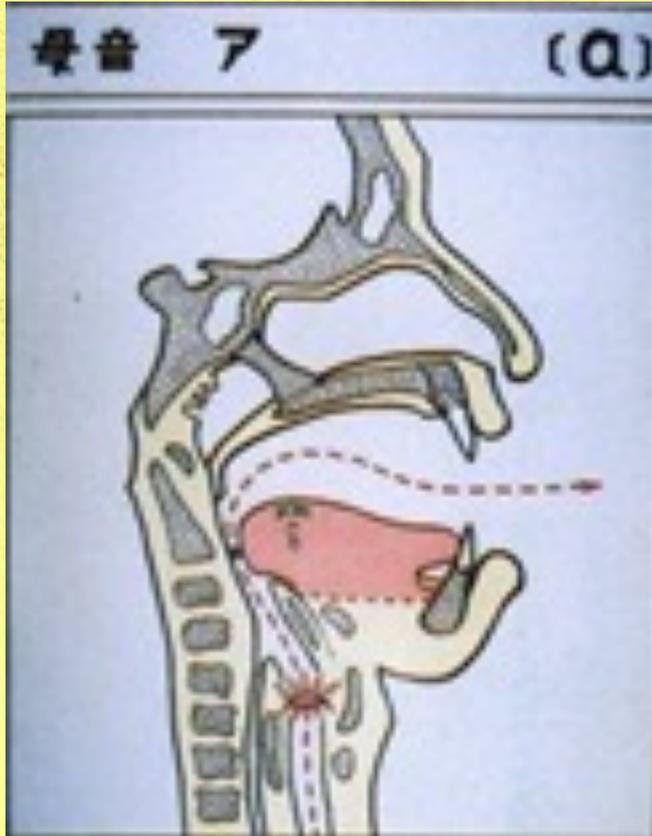


# 3 正しい構音の仕方

☆母音(ア～オ)

☆子音

(カ行音～ワ行音)



# 母音 (ア)

## 構音の要点

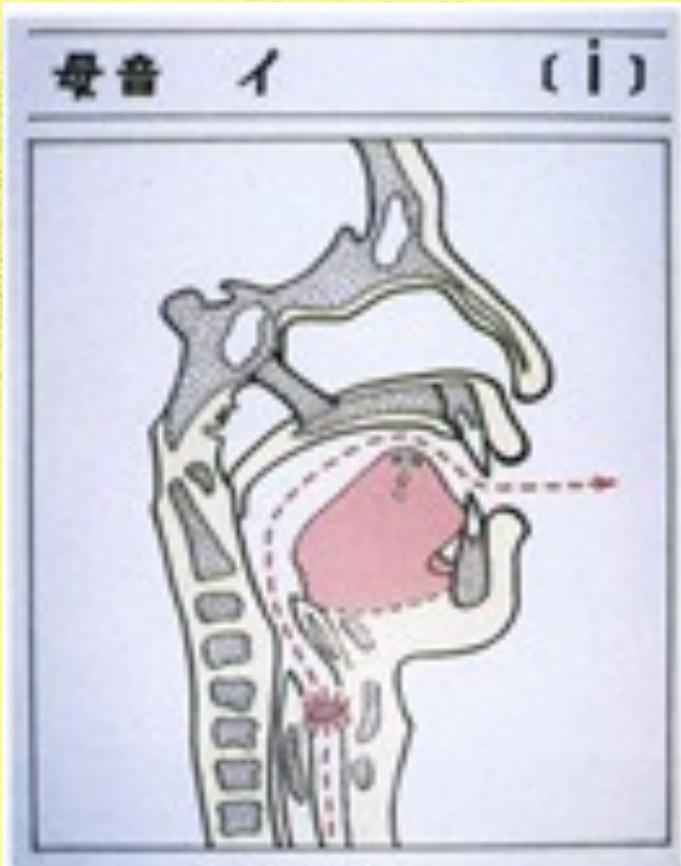
### ① 構音点

奥舌の奥部とそれに向かい合う咽喉壁

### ② 顎角 大開き

### ③ 唇形 大きな円口 前歯が見える

### ④ 舌位 全体が平ら



# 母音 (イ)

## 構音の要点

### ① 構音点

中舌と硬口蓋の前部

### ② 顎角 小開き

### ③ 唇形 平口

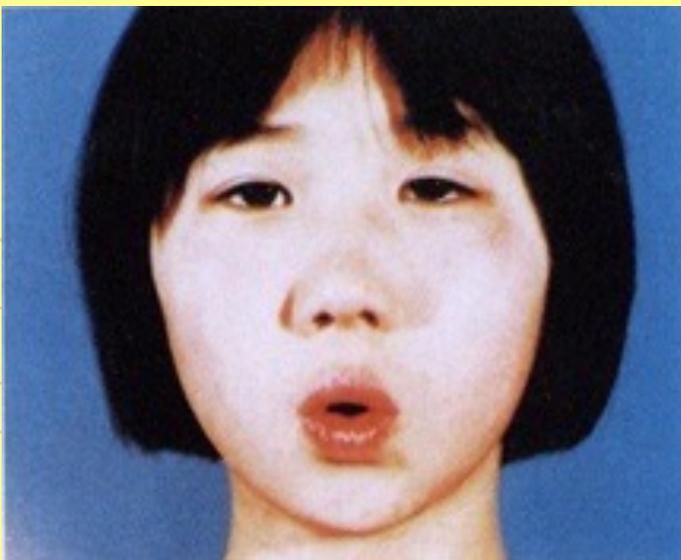
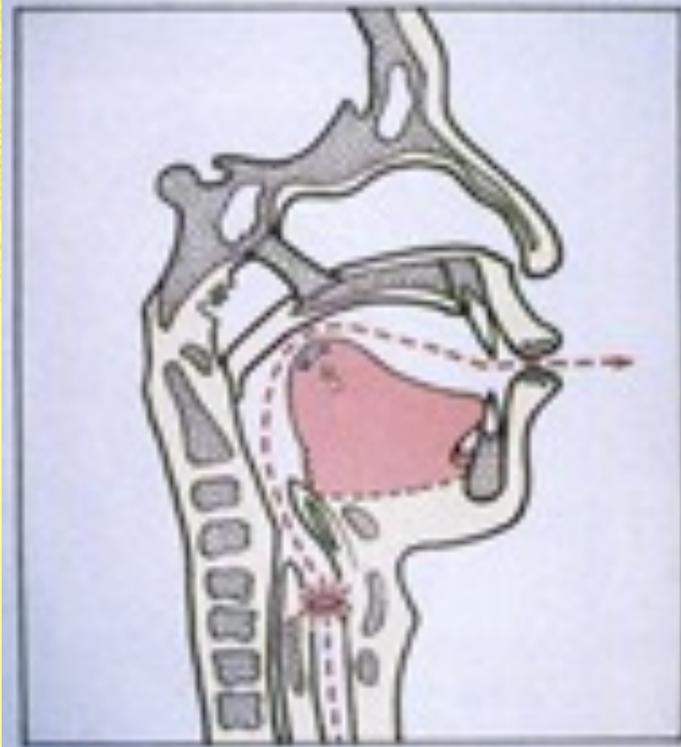
前歯が見える

### ④ 舌位 中舌を盛り上げ硬口蓋に接近



母音 ウ

(ウ)



# 母音 (ウ)

## 構音の要点

### ① 構音点

奥舌と軟口蓋の前部

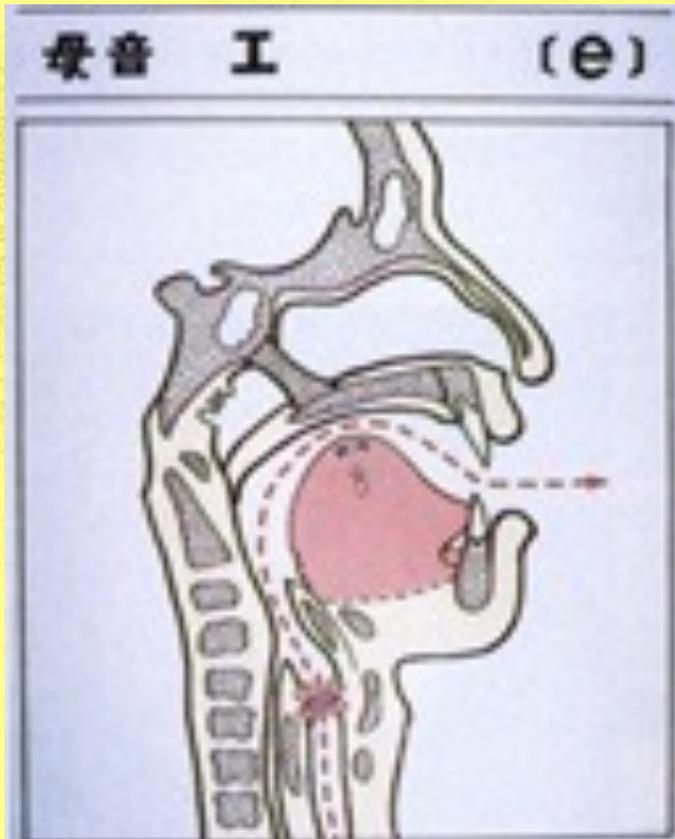
上下両唇の狭まり

### ② 顎角 小開き

### ③ 唇形 円口前に出す

### ④ 舌位 奥舌を盛り上

げ硬口蓋に接近



# 母音 (エ)

## 構音の要点

### ① 構音点

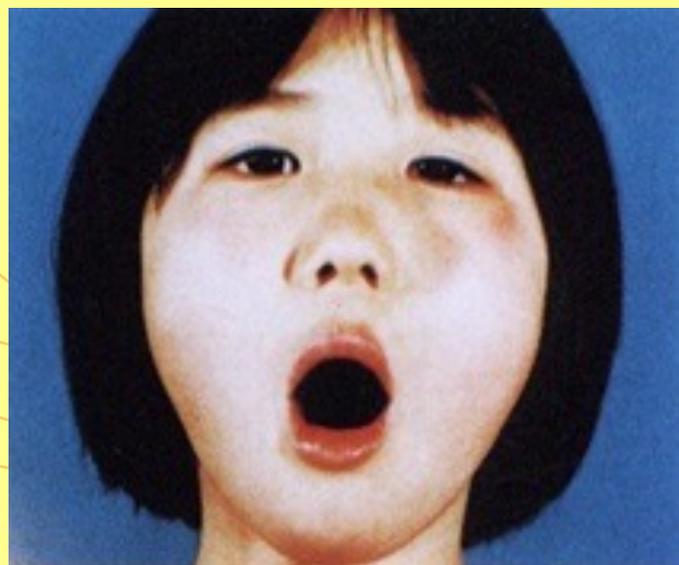
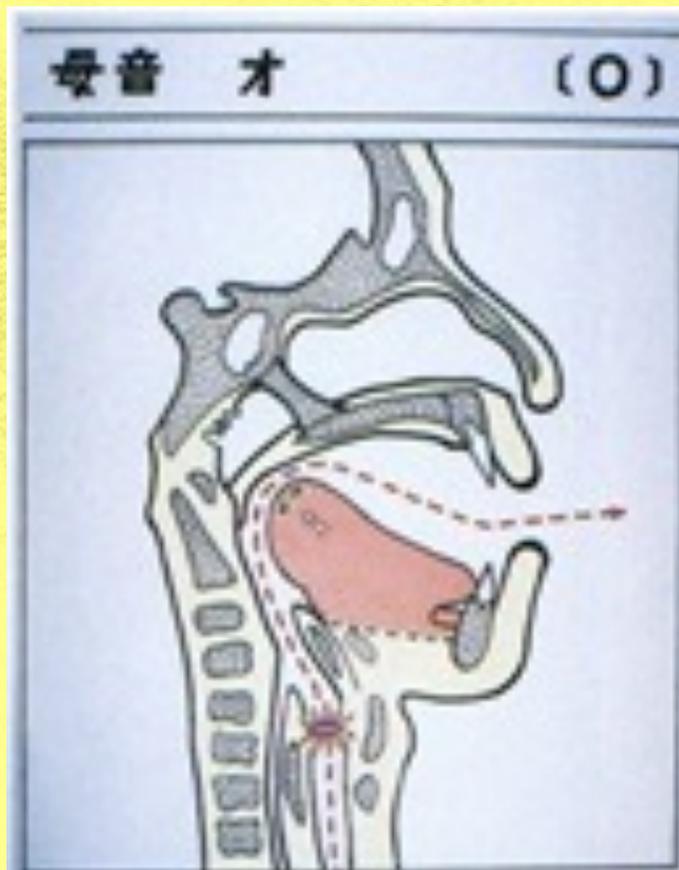
中舌と硬口蓋の中部

### ② 顎角 中開き

### ③ 唇形 平口

前歯が見える

### ④ 舌位 中舌を盛り上げ硬口蓋に接近



# 母音 (オ)

## 構音の要点

### ① 構音点

奥舌と軟口蓋の前部

### ② 顎角 中開き

③ 唇形 円口 縦横にも広げる

④ 舌位 奥舌が軟口蓋中部に接近

# 力行音 (カ、キ、ク、ケ、コ)

子音 k : 軟口蓋無声破裂音



構音の要点

① 構音点

軟口蓋と奥舌

② 息使い

破裂して出る

# ☆発音の仕方

①前舌を下げたまま奥舌を盛り上げ、息を止める。

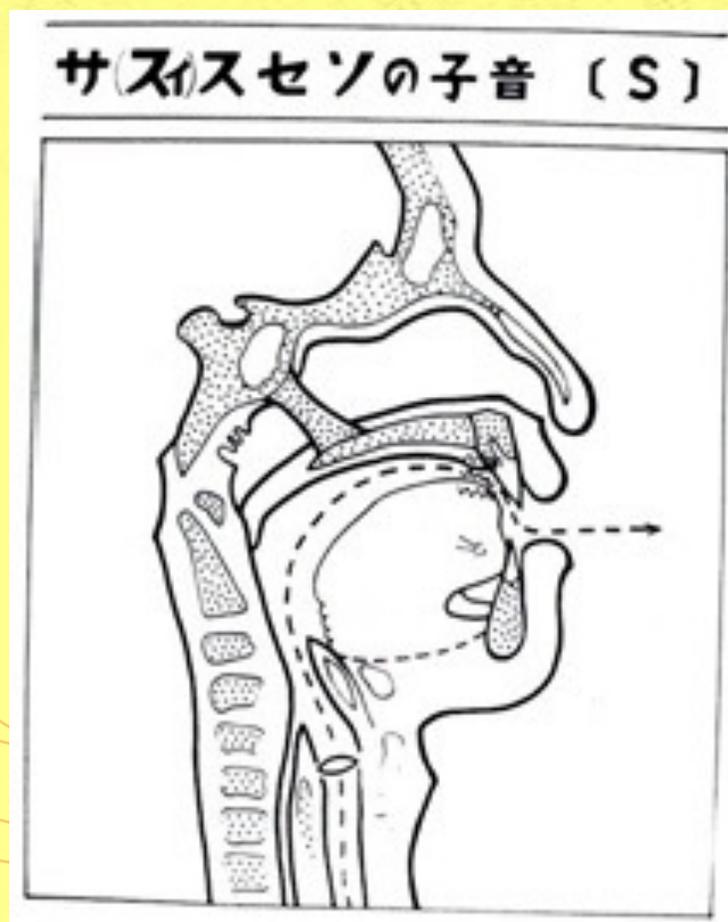
②奥舌を下げて閉鎖を破り、息(無声音の母音)を出す。

③力行音(無声音)になる。

④無声音に母音を続ける。

# サ行音 (サ、スイ、ス、セ、ソ)

子音 s : 歯裏無声摩擦音



構音の要点

① 構音点

前舌と歯裏

② 息使い

摩擦して出る

# ☆発音の仕方

①舌先を下歯裏に付け、前舌を盛り上げる。

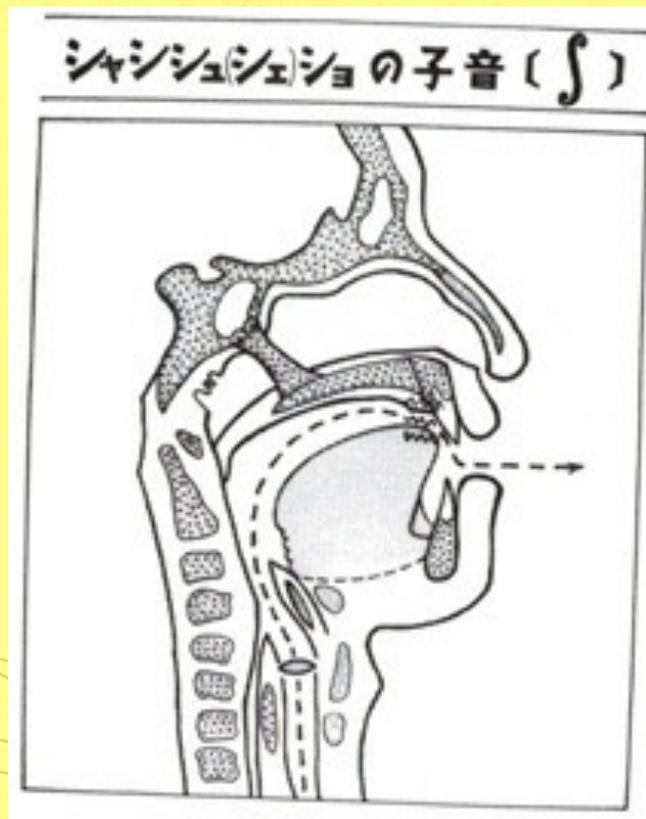
②口の開きを小さくし、舌中線に沿って門歯裏の一点に集中して息を出す。→ s

③下顎を下げて母音を続ける。

# シャ行音

(シャ、シ、シュ、シエ、シヨ)

子音  $\int$  : 奥歯茎無声摩擦音



構音の要点

① 構音点

前舌と奥歯茎

② 息使い

摩擦して出る

# ☆発音の仕方

①前舌を上げ奥歯茎に近づける。

②口の開きを小さくし、舌の中央に沿って上前歯4本に吹き付ける。→ $\int$

③下顎を下げて母音を続ける。

# タ行音 (タ、ティ、ツウ、テ、ト)

子音 t : 中歯茎無声破裂音



## 構音の要点

① 構音点

前舌と中歯茎

② 息使い

破裂して出る

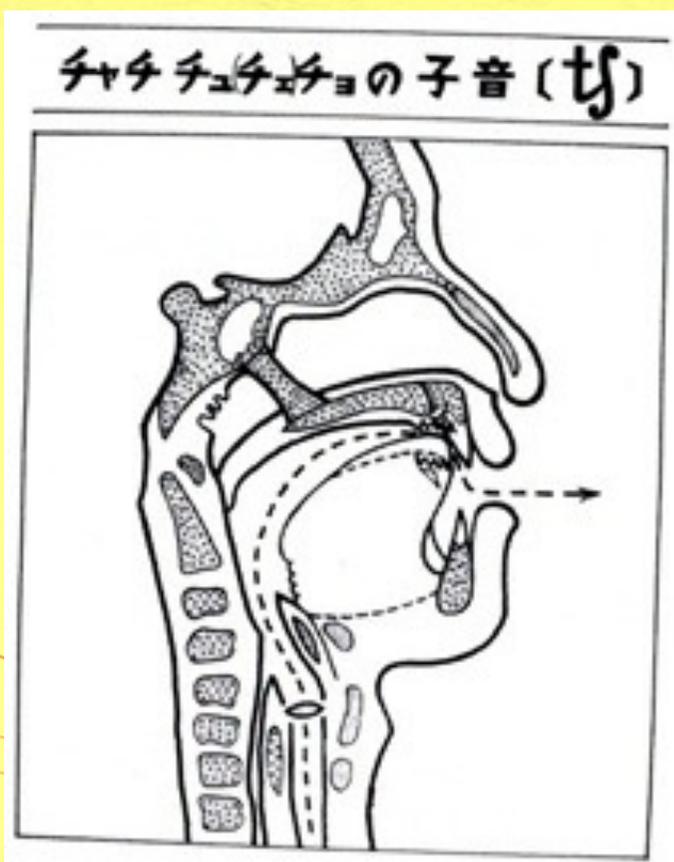
# ☆発音の仕方

- ①前舌を上げ舌先を中歯茎に付け氣息の通路を閉鎖する。
- ②口腔内の息の圧力を高め、前舌を下げて閉鎖を破ると破裂性の息が出る。 → t
- ④息に母音を続ける。

# チャ行音

(チャ、チ、チュ、チェ、チヨ)

子音tʃ : 奥歯茎無声破擦音



構音の要点

① 構音点

前舌と奥歯茎

② 息使い

破擦して出る

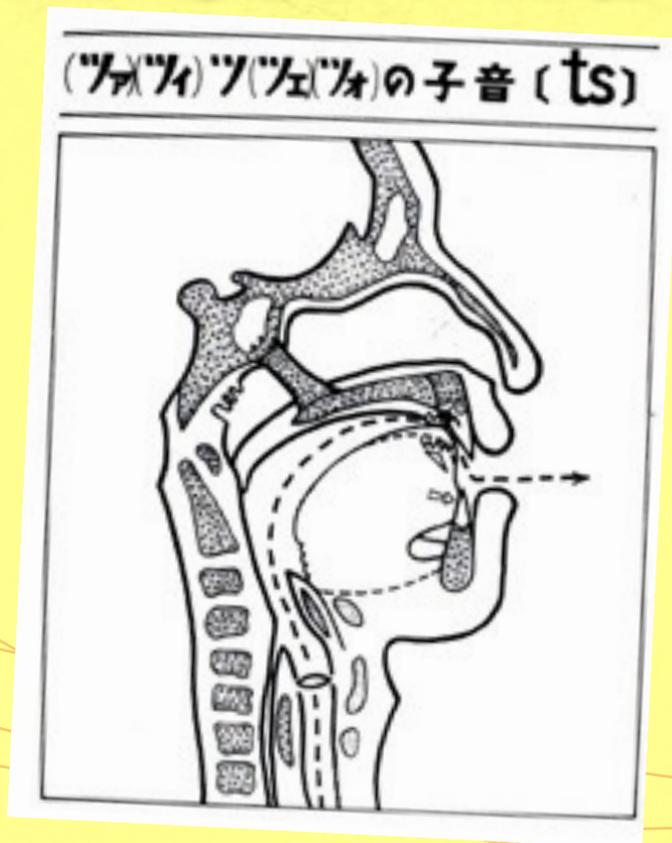
# ☆発音の仕方

- ①前舌を上げ舌先を中歯茎に付け氣息の通路を閉鎖する。
- ②口腔内の息の圧力を高め、前舌を下げて閉鎖を破ると同時に「j」を続ける。 →tj
- ④母音を続ける。

# ツア行音

(ツア、ツイ、ツ、ツエ、ツオ)

子音ts : 前歯茎無声破裂音



構音の要点

① 構音点

前歯茎と舌尖

② 息使い

破裂と摩擦

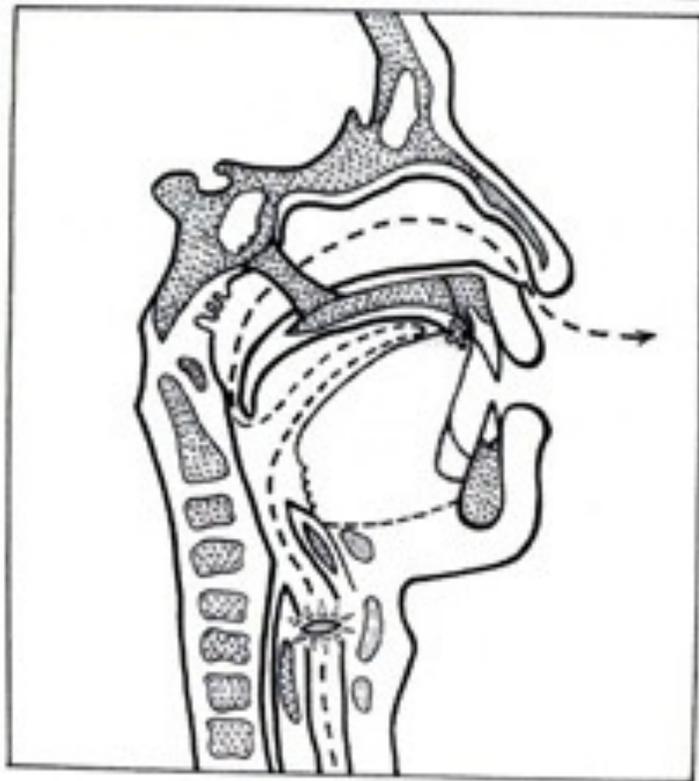
# ☆発音の仕方

- ①前舌を上げ舌先を中歯茎に付け氣息の通路を閉鎖する。
- ②口腔内の息の圧力を高め、前舌を下げて閉鎖を破ると同時に s を続ける。 →ts
- ④母音を続ける。

# ナ行音 (ナ、ニ、ヌ、ネ、ノ)

子音 n : 中歯茎閉鎖通鼻音

ナニヌネノの子音 (n)



## 構音の要点

① 構音点

中歯茎と舌先

② 息使い

鼻腔を通す

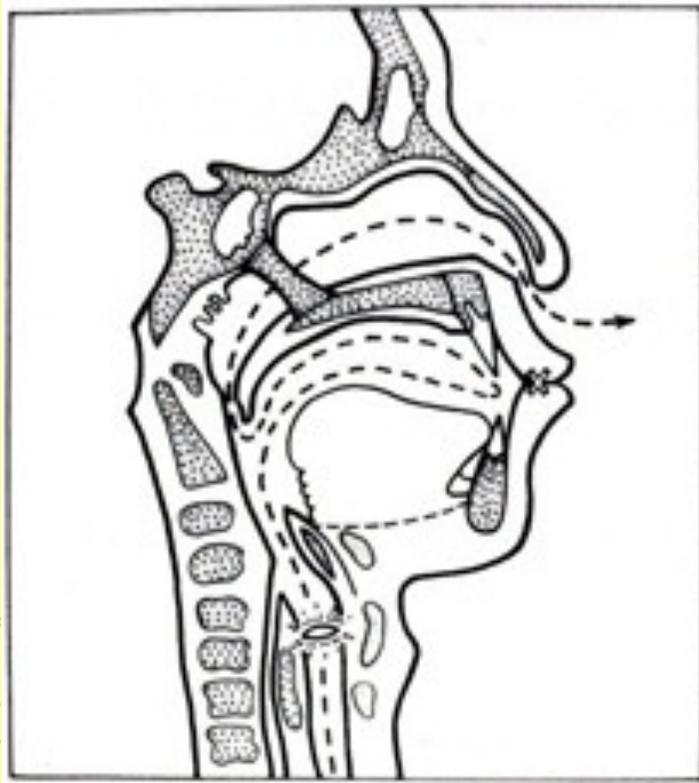
# ☆発音の仕方

- ①前舌を上げ舌先を中歯茎に付け口を閉鎖する。
- ②閉鎖したまま鼻音を出す。
- ③鼻音のまま舌先を下げて、口から音を出す。
- ④鼻音を止め母音を続ける。

# マ行音 (マ、ミ、ム、メ、モ)

子音m : 両唇閉鎖通鼻音

マミムメモの子音 (m)



構音の要点

① 構音点

両唇

② 息使い

鼻腔を通す

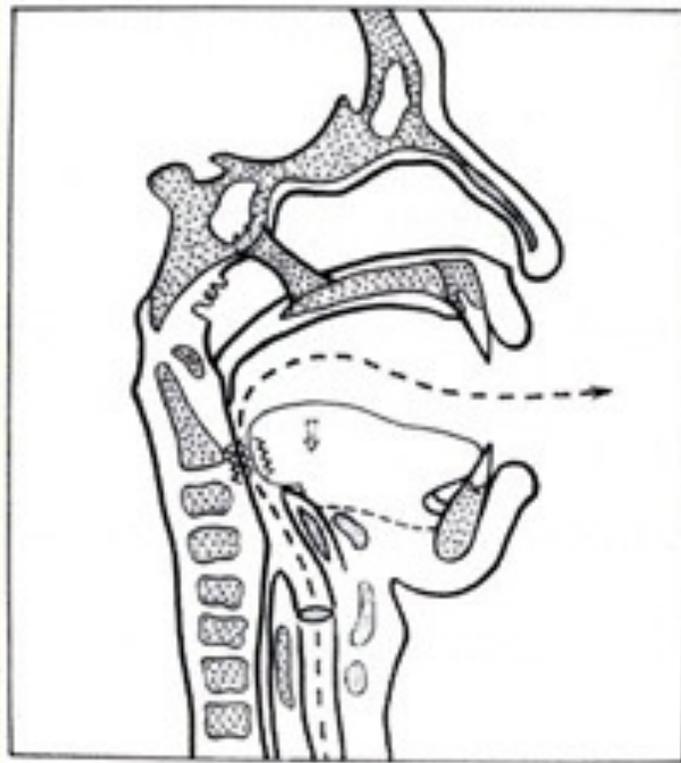
# ☆発音の仕方

- ①前舌を上げ舌先を中歯茎に付け口を閉鎖する。
- ②閉鎖したまま鼻音を出す。
- ③鼻音のまま舌先を下げて、口から音を出す。
- ④鼻音を止め母音を続ける。

# ハ行音 (ハ、ヘ、ホ)

子音 h : 咽腔口腔無声摩擦音

ハヘホの子音(a e o)=(h)



構音の要点

① 構音点

咽腔口腔の周壁

② 息使い

軽い摩擦

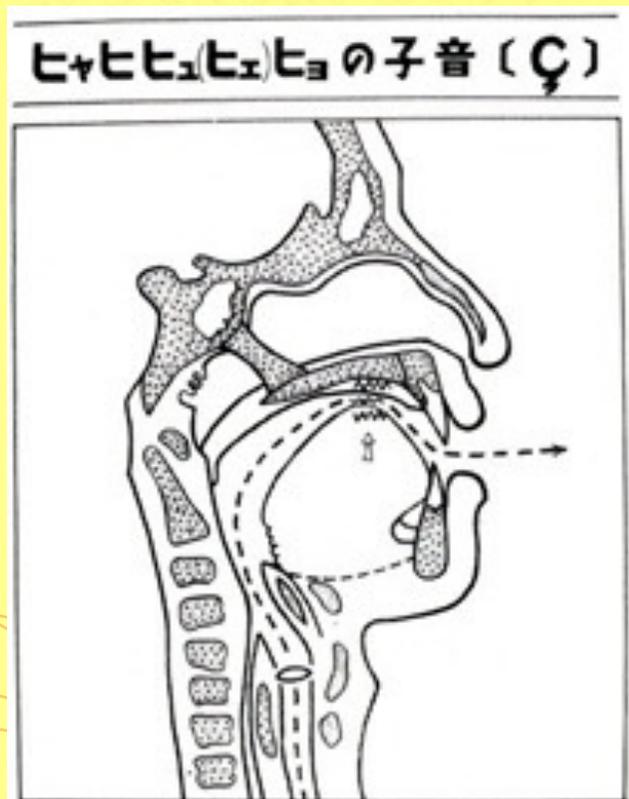
# ☆発音の仕方

- ①それぞれの母音（ア、エ、オ）の口の構えを作る。
- ②息を吐き出すと、口腔及び咽腔の周壁で軽い摩擦をおこし息の音になって出る。
- ③息の音に母音を続ける。

# ヒヤ行音

(ヒヤ、ヒ、ヒュ、ヒエ、ヒヨ)

子音 : 硬口蓋無声摩擦音



構音の要点

① 構音点

硬口蓋と中舌

② 息使い

軽い摩擦

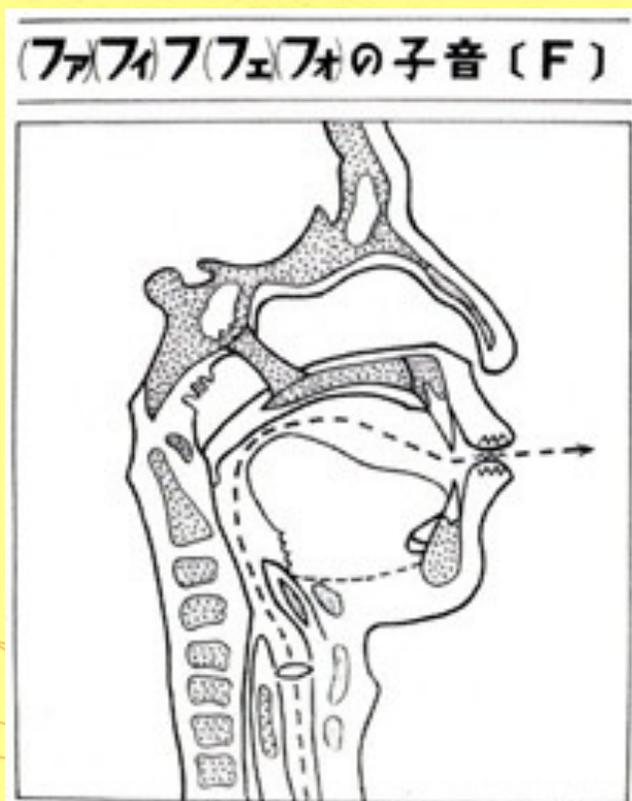
# ☆発音の仕方

- ①イに近い口構えで、前舌を下げ、中舌を盛り上げる。
- ②息を吹き出すと、盛り上げた中舌の最高点と硬口蓋の間で軽く摩擦され出てくる。
- ③息に母音を続ける。

# ファ行音

(ファ、フィ、フ、フェ、フォ)

子音 F : 両唇無声摩擦音



構音の要点

① 構音点

上唇と下唇

② 息使い

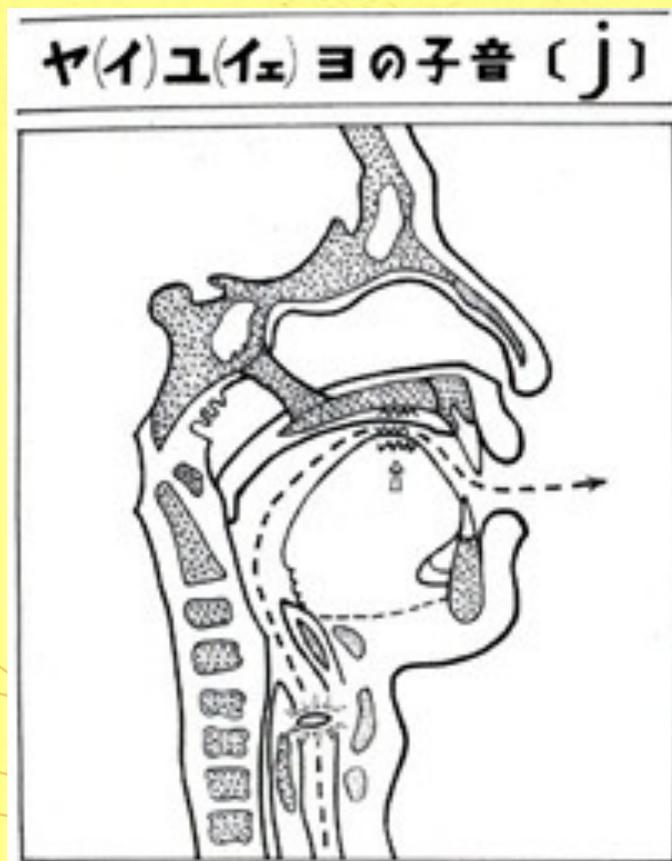
軽い摩擦

# ☆発音の仕方

- ①唇を前に突き出し、ウの口より上下両唇を近づける。
- ②息を吹き出すと、両唇の狭まりで摩擦されて出てくる。
- ③息に母音を続ける。

# ヤ行音 (ヤ、イ、ユ、エ、ヨ)

子音 j : 硬口蓋前部有声摩擦音



## 構音の要点

① 構音点

硬口蓋前部と中舌

② 息使い

軽い摩擦

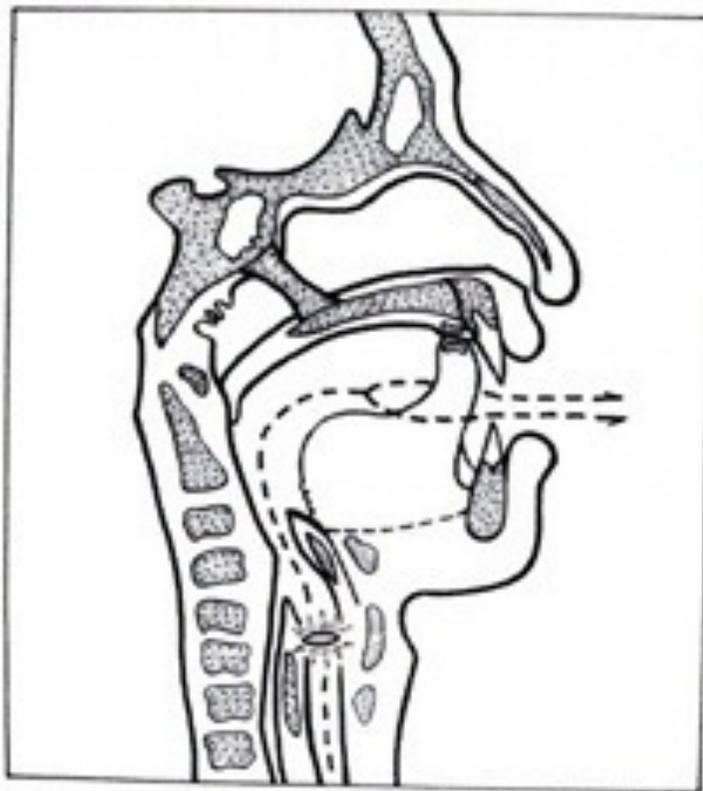
# ☆発音の仕方

- ①イの口構えのように、前舌を上げ、中舌を盛り上げる。
- ②声を出すと、盛り上げた中舌と硬口蓋前部との間で軽く摩擦され出てくる。
- ③その声に母音を続ける。

# ラ行音 (ラ、リ、ル、レ、ロ)

## 子音ト: 中歯茎弾音

ラリルレロの子音 (ト)



### 構音の要点

① 構音点

中歯茎と舌先

② 息使い

流動する

# ☆発音の仕方

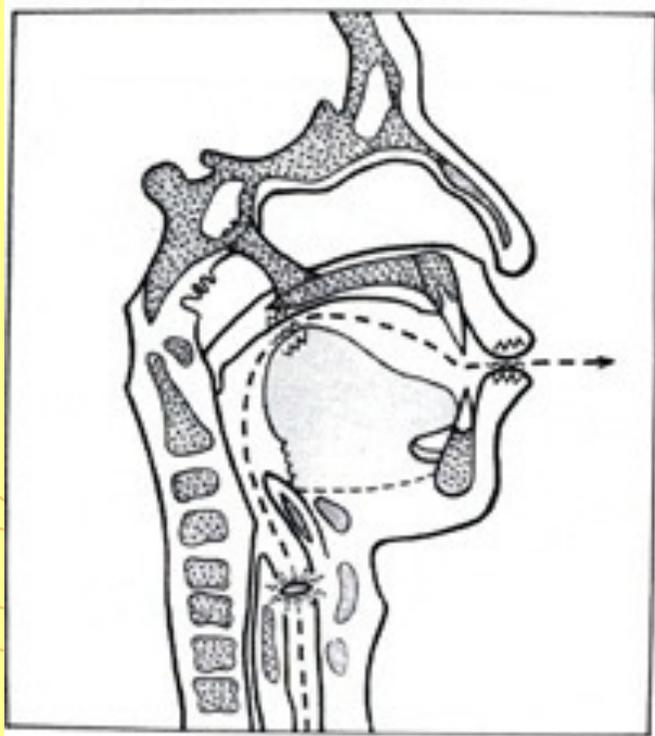
- ①舌先を上げて、上前歯の歯茎に付ける。
- ②声(母音)を出しながら、歯茎をたたくように舌先を下ろす。
- ③母音を続ける。

# ワ行音

(ワ、ウィ、ウ、ウエ、ウオ)

子音 w : 両唇有声摩擦音

ワウイウウエウオの子音〔w〕



## 構音の要点

① 構音点

両唇及び

軟口蓋前部と中舌

② 息使い

軽い摩擦

# ☆発音の仕方

- ①唇全体を小さな丸口にし、ウの口より両唇を近づける。
- ②奥舌を盛り上げ軟口蓋前部に近づけ声を出すと、奥舌と軟口蓋前部及び両唇で摩擦され出てくる。
- ③この声に母音を続ける。

# 4 構音指導について

構音指導の前に、

「聞き取り」「聞き分け」の力を



構音の習得に差が出る

教師のフィードバックが重要

# 構音指導の手順

①単音での指導

②音節での指導

③音節での定着指導

④単語での練習

⑤文章・会話での練習

狭義の  
構音指導

定着指導

# 母音の指導



イ



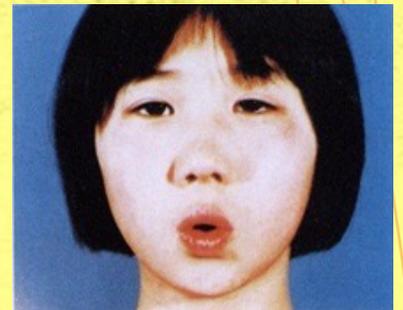
エ



ア



オ



ウ

○舌や唇の形(口形)に注意

- ・ 区別がつくように意識付け
- ・ その子に無理のない口形で

# 子音の指導

○構音点を確実につかませる

- ・個々により構音点がずれる

○子音単独でははっきりしない時も

- ・耳(音)と目(舌遣い)で確認する

# 音節での指導

○「子音＋母音」の練習を繰り返す

- ・ 舌遣いの似た音からも
- ・ 「渉り音」を確実に
- ・ 単調で飽きる、工夫が必要

○うまくできた時を見逃さない

- ・ 大いにほめる（確実なフィードバック）

# ★重要なこと

正しい舌遣い + 正しい息遣い



正しい音が出る

「キ」と言わなくとも「キ」になる

# 5 指導終了の目安

100%改善を目指すか……!!

実際は段階ごとに基準を設定

指導終了の目安(私の)

①音読で95%以上正しく発音

②指摘されたらすぐ正しく発音

# 最後に

ご静聴ありがとうございました。

参考文献及び写真・図の引用

濱崎健治著「正しい構音と発音 臨床音声学の理論と実際」

